

USBコンバータ（シリアルケーブル付）

AX-USB-25P、AX-USB-9P、AX-USB-DIN

取扱説明書

概要

- USBコンバータをパソコンのUSBインタフェースに接続すると、パソコンにCOMポートを増設します。これにより、COMポートのついてないパソコンでも、A&D製計量器（粘度計、水分計、天びん、はかり等）と接続して、通信することが可能になります。

製品構成

- USBシリアルコンバータ1個
- RS-232Cケーブル.....1本 注意 製品により付属するケーブルは異なります。

製品名	付属のRS-232Cケーブル	接続可能なA&D製計量器（代表機種）
AX-USB-25P	ストレートケーブル Dsub-9ピン-Dsub-25ピン	RS-232Cコネクタの形状がDsub-25ピンの機種 SVシリーズ、MS/MX/MF/MLシリーズ、GRシリーズ、 HRシリーズ、GFシリーズ、GXシリーズ、GX-Kシリーズ GPシリーズ等
AX-USB-9P	ストレートケーブル Dsub-9ピン-Dsub-9ピン	RS-232Cコネクタの形状がDsub-9ピンの機種 GHシリーズ、HR-iシリーズ、EK/EW-iシリーズ、 FC-iシリーズ、FX-iシリーズ、FX-Siシリーズ
AX-USB-DIN	ストレートケーブル Dsub-9ピン-Din-7ピン	RS-232Cコネクタの形状がDIN-7ピンの機種 FGシリーズ、FSシリーズ、HV/HW-Gシリーズ、

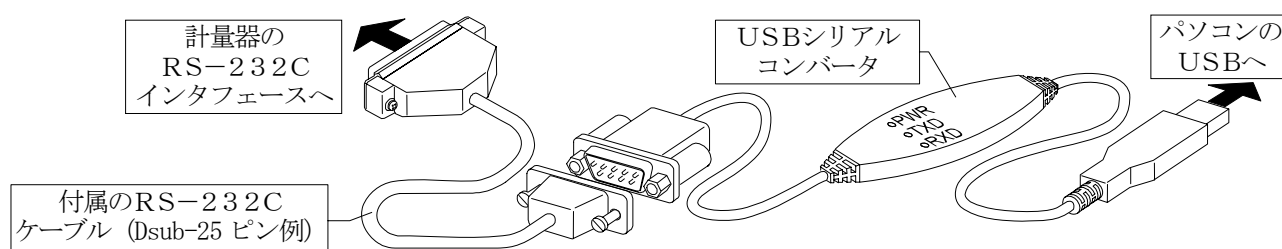
※接続にはRS-232Cインタフェースが必要です。装備されていない場合は、RS-232Cインタフェースをお求めください。
 ※上記以外のA&D製品にも接続できます。製品のRS-232Cコネクタ形状に合わせて、RS-232Cケーブルを選択してください。

使用方法

- 1 パソコンのUSBインタフェースに、USBシリアルコンバータを接続します。
- 2 パソコンにドライバをインストールします。インストールの方法は、USBシリアルコンバータの取扱説明書をご覧ください。
- 3 USBシリアルコンバータと計量器を、付属のRS-232Cケーブルで接続します。
- 4 「WinCT」等、パソコンのデータ通信ソフトウェアを使用してデータ収集が行えます。
 - エー・アンド・デイでは、Windowsパソコン用のデータ通信ソフトウェア「WinCT」を無償で提供しています。ご使用の計量器に「WinCT」が付属していない場合、エー・アンド・デイのホームページ (<http://www.aandd.co.jp/>) よりダウンロードすることができます。
 - パソコンにCOMポート機能を増設したこととなり、現在使用されているソフトウェアをそのまま使用できます。

注意

- ご使用のパソコンにより、増設されるCOMポートの番号が異なります。COMポートの番号は、Windowsのデバイスマネージャより確認してください。確認方法の詳細は裏面を参照してください。
- 「WinCT」の「COM」の設定を、増設されたCOMポートの番号に変更してください。
- Windowsは米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。



COMポートの確認方法

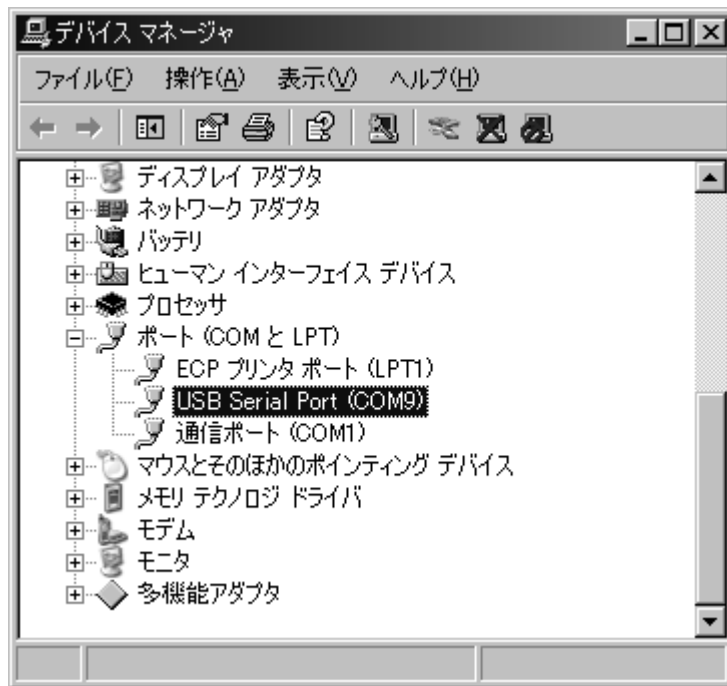
- 1 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。
- 2 「システム」をダブルクリックします。
- 3 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。
- 4 「ポート (COMとLPT)」をダブルクリックし、COMポートの番号を表示させます。

USBシリアルコンバータを使用した場合は、『USB Serial Port (COMX)』のように表示されます。下図の例では、COMポートは『9』になります。

パソコンのCOMポートは、『通信ポート (COMX)』のように表示されます。

下図の例では、パソコンのCOMポートは1つしかないので、パソコンのCOMポートに直接接続した場合のCOMポートは『1』になります。なお、複数のCOMポートがある場合は、『通信ポート (COM1)』に続いて、『通信ポート (COM2)』のように複数のCOMポートが表示されます。

「WinCT」の「COM」の設定を、増設されたCOMポートの番号に変更してください。



デバイスマネージャでのCOMポート確認方法

AND 株式会社 **イー・アンド・ティ**

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル5F